



自社公式LINEを活用した情報発信戦略

これまでケーブル業界において情報発信の媒体はホームページ（以下、HP）、ガイド誌、メールマガジン（以下、メルマガ）、ダイレクトメール（以下、DM）、コミュニティチャンネルなどが主流であったが、現在では自社の公式LINE（以下、LINE）を用いて情報発信を行っているケーブル事業者様も増加してきている。

今回は実際に自社でLINEを運用している株式会社ZTV（以下、ZTV）様の取り組みと活用方法、そしてその成果について事例をご紹介します。

ZTV様の事例

ZTV様では2020年7月からLINEの運用を開始し、現在も情報発信の主力として取り組まれている。

今回取り組みの詳細について
営業統括部 営業戦略課 課長 山川 陽介様
営業統括部 営業戦略課 係長 菊池 隼様
にお話を伺った。



山川 陽介様

菊池 隼様

ZTV様の登録者数は2023年5月時点で12,000人を超えており、ZTV様提供サービスへの加入・未加入に関わらず登録可能となっている。

今でこそ1万人を超える登録者を有する規模となったが、運用開始当初は手探りな状況が多かったという。

LINE開始のきっかけ

ZTV様ではこれまで様々な情報発信媒体を運用されていたが、ガイド誌の閲読率の課題、メールを主な連絡手段とするユーザーの減少によるメルマガの有用性低下などからより有効な情報発信媒体を検討しており、メールよりも主として利用することが多くなったLINEでの情報発信に着目された。

開始当初は番組情報を中心に更新していたが、結果は想定とは異なり登録者数は伸びず、逆に番組情報を更新するたびにブロックされてしまうこともあったという。

結果が出ないまま運用が続いていたが、運用開始から1年3か月で転機が訪れる。

登録者数増加の起爆剤

まずは登録者数の増加を最優先にし、ブロックされずに登録を伸ばす企画を検討した結果、LINE限定のプレゼント企画のみに絞る、且つ頻繁に情報発信を行う方針へ切り替えた。

この方針変換が有効打となり以前に比べ登録者数の増加ペースが上がったという。

LINE限定のプレゼント企画であることをHPやメルマガなど他情報発信媒体でも宣伝することで【クリックで拡大できます】公式LINEへのリーチを伸ばす結果にもつながった。

プレゼントの内容も人気のゲーム機が1名に当たる豪華なものや、ご当地のお菓子が100名に当たる当選者数を重視したものなどバリエーション豊富な企画を実施した。

当選者が未加入者である可能性も懸念されたが、その場合は当選をきっかけに加入や加入へのアクションが取れるなら良しと判断。自社サービスへの加入が応募条件になかったことも効果として大きかったと思われる。

現在の運用

2022年9月に登録者数1万人を達成、以降はプレゼント企画だけでなくキャンペーン（以下、CP）企画や加入者向けの企画を打ち出している。

各企画で登録者からの反応は良く、同様の企画をメルマガで打ち出した場合に比べ3～4倍ほどの効果が得られたのは、LINEの即時性・視認性の高さが要因なのだろう。

この視認性の高さを利用し、企画終了直前にリマインド告知を打ち出して反応があったという事例からもLINEとのシナジーの高さが伺える。

LINEの運用については経営層含めZTV様全体で重要視しており、定期的な社内報告を行っているだけでなく、プレゼント企画ではどのプレゼントに対して何人の登録者を獲得していくのかなどスケジュール計画を細かく定め、徹底して取り組まれている。

その結果もあり、現在登録者数の増加は計画通り進んでいるとのことだ。

キャンペーン事例

ZTV様ではNetflix連携開始当初、加入者獲得のためのCPを実施し十分な成果を得た一方、DMの郵送費など非常にコストがかかった経験があった。

今後どのCPを打ち出そうともDMの郵送費は必ずかかってしまうため、これを解決したのがLINEなどを活用したCPであった。



【クリックで拡大できます】

実際に大きなコストカットに成功し（右図参照）、加入も十分に獲得できたため今後様々なサービスのCPに活用できる、と可能性を感じている。

なお、Netflix連携ではZTV様経由での加入が必要となるため、本CP実施にあたりWEBからの登録方法について[導線マニュアル](#)を作成し、案内されている。

LINEだけでなく、そのような細やかな配慮も必要であると再認識させられる事例であった。

運用体制

これまでの通り、ZTV様では全社体制でLINEの企画を検討されているが、その運用は担当者一人で行われている。

現在の更新頻度は1～2回/週であり、本来の業務の隙間時間に着手されているのだが、それに対する効果が大きいのは非常に魅力的だ。

開始当時PR系の事業者から有料レクチャーを受ける選択肢もあったが、自社で研究を重ねたことによりLINEに対する理解が深まり、現在の運用に活かすことができた。

運用面で開始当初は苦労していたものの、慣れていくことで十分な費用対効果を得ることが期待できるため、LINEを検討しているケーブル事業者様には、ぜひまずは自分たちで運用してみたい、とのことだ。

今後の展望

ZTV様から返信できないにも関わらずLINE宛てに障害・保守に関する問い合わせがあったこともあり、今後企画だけでなく加入者対応としての利用方法も検討していきたいとしている。

また、現在の登録者数に対してZTV様の加入者は約32万世帯、ホームパスでは約84万世帯となるため、総数で見るとまだまだ登録者数が少ないと捉えられている。

より告知力を高めるためにも、より多くの登録者数増加を目指し今後の企画に注力されていく意気込みだ。

おわりに

今回ZTV様のCPでは、IDがあればオンラインで簡単に体験の申込から特典の付与まで完結できる仕組みをご活用いただきました。

導入検討のご相談は下記へお問合せください。
IDソリューション部 プロモーションコード自動付与担当
kks-id@jdserve.co.jp

※本記事における他社サービス名は一般に各社の商標または登録商標です。

ケーブル4K
6月のおすすめ

- 1)「ケーブル4K」採用事業者情報について
■2023年6月1日時点：81事業者
- 2)「ケーブル4K」6月の編成情報について
【特集】ケーブルテレビの日

～日本縦断！けーぶるにつぽんセレクション～



彩・JAPAN 生まれ変わる古布 八戸南部裂織 ©JCTA

6月16日は「ケーブルテレビの日」。全国のケーブルテレビ局が制作した『けーぶるにつぽん』を特別編成でお届けします。北海道から九州・沖縄まで日本各地の選りすぐりのエピソードが盛りだくさんです。

秋本奈緒美が行く 日本名水巡りの旅 キャッチアップ放送



日本でも名だたる名水の地、長野県松本市出身の女優・歌手 秋本奈緒美が全国の水がきれいなところを巡る旅番組。水善きところは温泉・米・野菜・酒もきっと「うまい！」はず。美味と、そこに暮らす人々と出逢う旅。

©イツ・コミュニケーションズ

【特集】黒部ダム竣工60周年 ～立山・黒部を支える人々～



竣工60周年を迎える「黒部ダム」。『【特集】黒部ダム竣工60周年 ～立山・黒部を支える人々～』と題して、立山・黒部を支える人々を追った番組をお届けします。雲上の絶景とともに4K映像で綴る永久保存版です。

©ケーブルテレビ富山

6月のおすすめ番組動画はこちら↓
<https://youtu.be/YzFaRAobzPU>

おしらせ

パッケージ契約登録コード変更依頼依頼先の変更について

当社ACAS向け配信サービスをご利用中のケーブル事業者様には、パッケージ契約登録コードという「グループティア」をご用意しています。

チャンネルの追加・削除等より運用の効率化を図るためぜひご利用ください。

なお、先月ご案内させていただいた当社の社内体制変更に伴い、ご依頼時の依頼先が下記の通り変更しております。

【ご変更前】
・各局様の営業担当へ変更依頼書をご提出いただく。

【ご変更後】
・ご依頼の際はすべて受付用メーリングリスト宛てに送付していただく。
ML：jds-uketsuke@jdserve.co.jp
・件名は「【変更対象】●月●日反映（局様名）」としていただく。

お手数おかけいたしますがご依頼時には上記をご確認いただけますと幸いです。申請方法の詳細やご不明な点がございましたら当社配信営業担当までお申し付けください。

みるプラス
6月のおすすめ

- 今月のみるプラスのおすすめはこの3本！
- 1)「ある男」（6月7日 配信）
妻夫木聡、安藤サクラ、窪田正孝共演！“ある男”の正体を追う城戸の胸には、真実に近づくにつれ複雑な思いが芽生えるー第70回読売文学賞を受賞した、平野啓一郎の同名小説を映画化したヒューマンミステリーをお見逃しなく！
- 2)「耳をすませば」（6月12日 配信）
スタジオジブリの人気アニメ映画の原作として知られる名作漫画を、清野菜名と松坂桃李の主演で実写映画化！完全オリジナルの10年後の物語も加わった本作から目が離せません！
- 3)「アバター:ウェイ・オブ・ウォーター」（6月21日 配信）
ジェームズ・キャメロン監督が革新的な3D映像を生み出し、全世界興行収入歴代1位の大ヒット作となった「アバター」の約13年ぶりとなる続編。前作から約10年が経過した世界で、新たな物語が紡がれる！今月もみるプラスでお楽しみください！



CableGate

リモート録画予約サービス：TZ-BT9000BWの対応について

CableGateリモート録画予約サービス（以下、CGリモ録予約サービス）へのTZ-BT9000BWの機種追加対応は6月下旬頃を予定しております。

また、TZ-BT9000BWでは、STBパスワードに関する仕様（★）が従来のSTBと異なっており、CGリモ録予約サービスにおいても以下のような仕様追加・変更が発生します。

★TZ-BT9000BWは、工場出荷時にSTBパスワードが初期設定され、設定文字数が8桁の仕様となっております。

<CGリモ録予約サービスでの仕様変更内容>

- ・STBパスワードが半角英数字4～15文字で設定可能となります
- ・STBパスワードの入力補助として、パスワード表示機能を追加します

本件の詳細は、CGリモ録予約サービスをご利用中のケーブル事業者ご担当者様へご案内させていただいておりますが、ご不明点などございましたら、以下へご連絡ください。

■お問い合わせ先
CableGate事務局(cg-service@jdserve.co.jp)

物販

BUFFALO WSR-1800AX4-KH

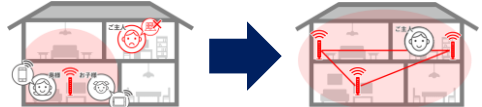
お客様サポートの工数を削減！ケーブル事業者様専用ルーター

BUFFALO
WSR-1800AX4-KH



※送料無料
※筐体カラー:黒色のみ

★家庭内のネットワークトラブルを解消
・Wi-Fi6+「Wi-Fi EasyMesh™ R2」認定取得
高速多台数の通信が可能。
簡単・安心に無線エリアを拡張できます。



★現地訪問の工数削減＋後追い調査をサポート
・キキNavi(for Support)
・ログ保存機能搭載



★ご購入について
・ライセンス費用や、期間契約なしでご提供。
※外箱1ケース単位(6の倍数)のご発注にて承ります。

■お問合せ先
当社担当(大橋・石井)または下記アドレスへお問い合わせください。
welcome-j@jdserve.co.jp